

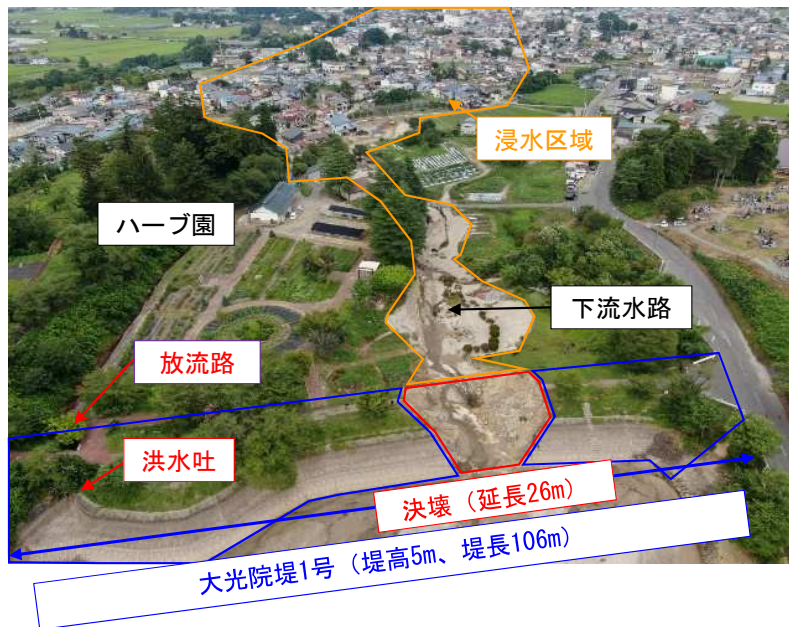
1. 被害状況

- ・農作物等を含めた農林水産被害総額は約113億円。大雨被害では、過去10年間で令和2年7月豪雨の約134億円に次ぐ被害。
- ・田畑の流出、ため池の決壊などの農地・農業用施設の被害は3,287箇所、被害額は約79億円。

2. 大光院堤1号

(農業用ため池(通称「鏡沼」、川西町上小松))

- ・8月3日 ため池堤体が決壊
- ・8月9日 ため池下流の堆積土砂撤去、大型土のう設置等
- ・11月21日 災害復旧工事を川西町から県が受託
- ・11月28日 政府の災害査定実施
- ・12月下旬 災害復旧工事の実施設計に着手予定
⇒ 洪水吐や放流路の拡幅、堤体に最新の耐震基準を採用するなど、原形復旧にとどまらない機能強化を図る
- ・R5年4月 ため池の本復旧工事に着手予定



3. 白川幹線用水路(飯豊町高峰)

- ・8月3日 用水路約40mが崩壊
- ・8月18日 仮設ポンプ、仮設管(径0.6m×3本)で用水供給
- ・11月29日 政府の災害査定実施
- ・R5年1月 仮設管撤去、仮設水路(幅2.6m、高さ1.4m)設置
⇒ 令和5年の営農に必要な水量を確保
- ・R5年4月 山側斜面の本復旧工事に着手予定
- ・R5年9月 用水路の本復旧工事に着手予定

